

伊那建設事務所 交差点改良による整備効果事例

国道 153号・主要地方道 与地辰野線 上伊那郡 辰野町 羽場交差点
 社会資本整備総合交付金（広域連携）事業

- 羽場交差点～伊北インターチェンジは交通が集中する箇所のため、渋滞が頻発する箇所となっています
- 伊北インターチェンジを迂回する道路を整備するため、新道と現道の交差点となる羽場交差点の改良を最初に行いました。
- 以前は朝の通勤時に塩尻方面から10分の渋滞がありましたが、工事の完成により渋滞が解消されました。



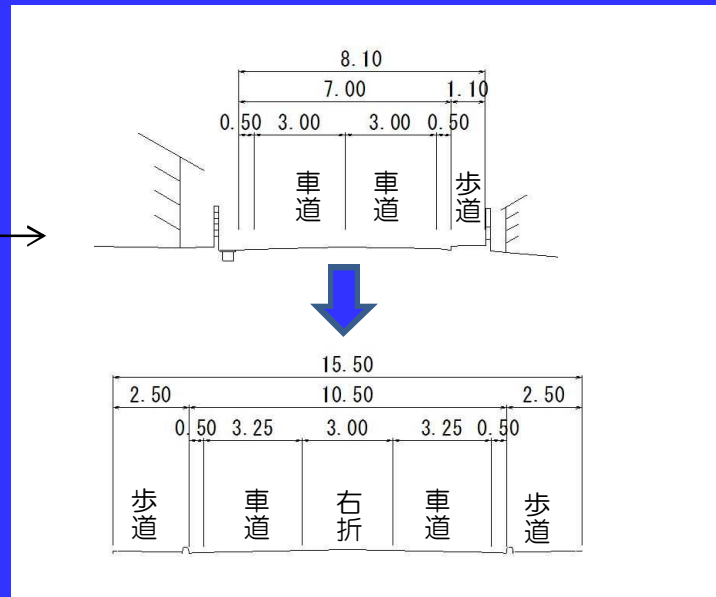
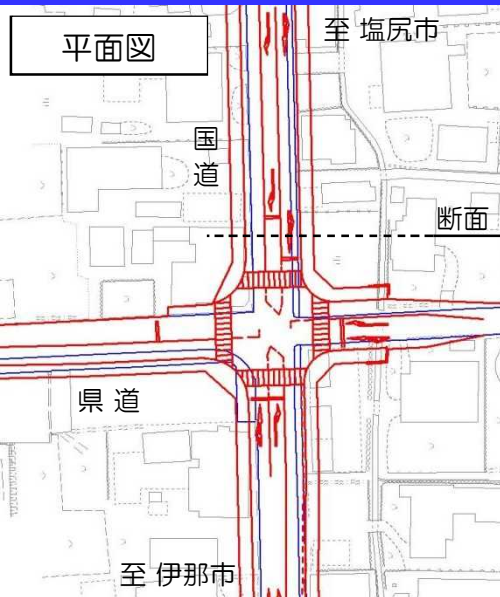
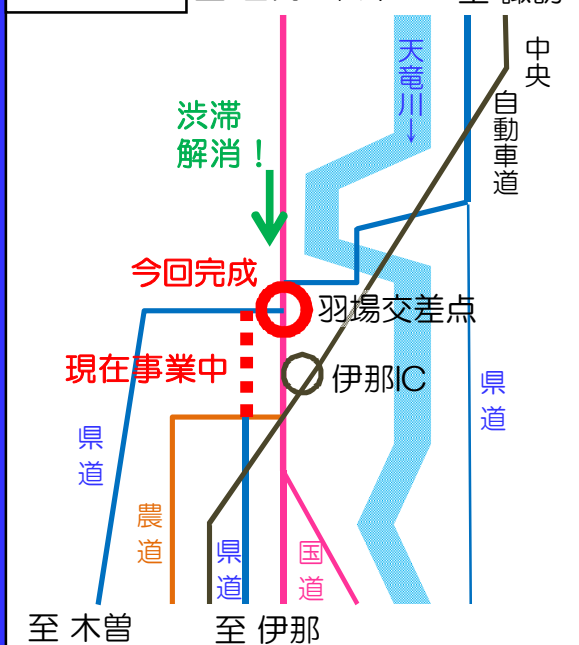
事業概要

延長：280m(国道)+80m(県道)+40m(町道)=400m
 幅員：路肩 車道 車道 路肩 歩道
 $0.5+3.0+3.0+0.5+1.1 = 8.1m$ (改良前)
 歩道 路肩 車道 右折 車道 路肩 歩道
 $\rightarrow 2.5+0.5+3.25+3.0+3.25+0.5+2.5 = 15.5m$ (改良後)

整備効果

塩尻方面からの車は、朝に**10分(1.5km)の渋滞**が起きていましたがこれが**解消**されました。

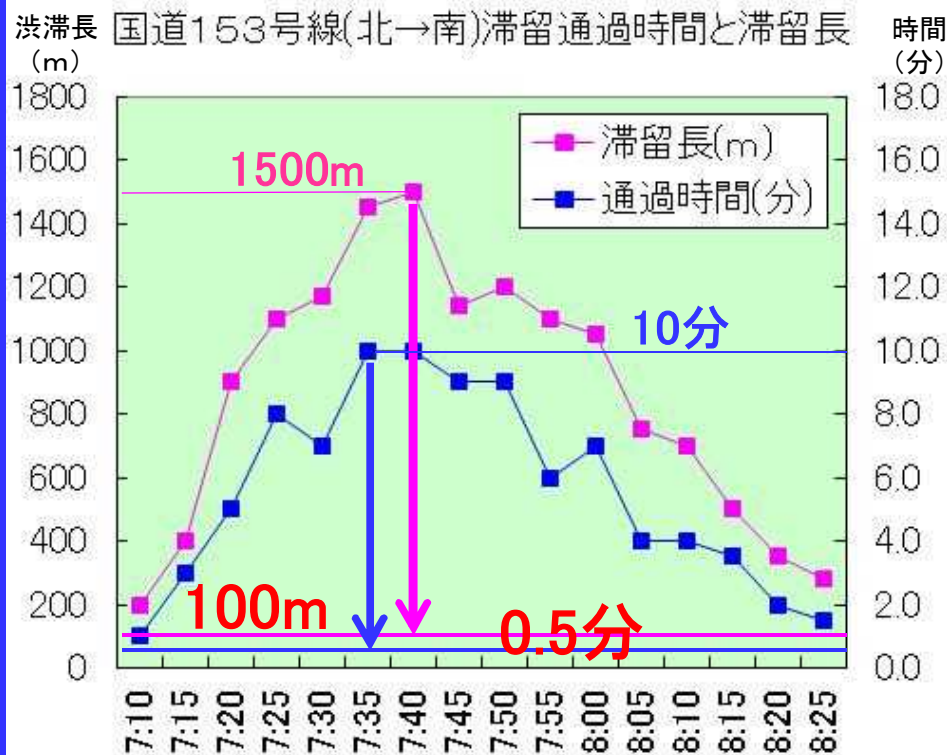
全体計画



伊那建設事務所 交差点改良による整備効果事例

国道 153号・主要地方道 与地辰野線 上伊那郡 辰野町 羽場交差点
社会資本整備総合交付金（広域連携）事業

渋滞状況



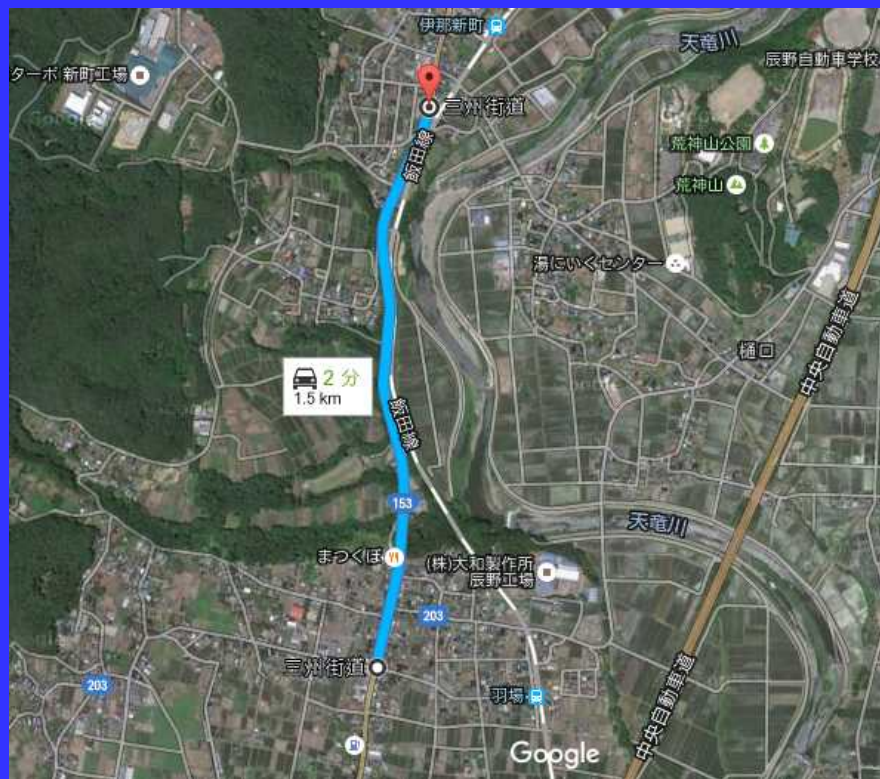
H20.2.13とH27.11.19の渋滞状況の比較



伊那建設事務所 交差点改良による整備効果事例

国道 153号・主要地方道 与地辰野線 上伊那郡 辰野町 羽場交差点
社会資本整備総合交付金（広域連携）事業

1. 5kmの渋滞って？



10分の渋滞って？

8分の余計なアイドリング



10分のあたりのCO2排出量
(乗用車90g、大型車190g)



通行量(7:20~7:50)
乗用車250台、大型車15台



1日あたり20kg(炭素換算)
のCO2の排出を抑制



森林40ヘクタールが吸収する
CO2量に相当

伊那建設事務所 交差点改良による整備効果事例

国道 153号・主要地方道 与地辰野線 上伊那郡 辰野町 羽場交差点
社会資本整備総合交付金（広域連携）事業

利用者の声

- いままでとは全然ちがう。スムーズになった。
- 余裕を持って通勤できるようになった。
- イライラしなくてすむ。
- 朝にゆとりができた。

地元の声

- きれいになって、渋滞がすっかりなくなった。
- 子供が安全に通学できるようになった。
- 車が止まらないので、朝、自分の家から車が出にくい。
- 春日街道延伸（新道）の早期完成を望む。